

学校感染症による出席停止届

____年 ____組 ____番

生徒名前 _____

保護者名前 _____

◆ 出席停止の感染症

第一種	エボラ出血熱、クリミア・コンゴ出血熱、痘そう、南米出血熱、ペスト、マールブルグ病、ラッサ熱、急性灰白髄炎、ジフテリア、重症急性呼吸器症候群（病原体がベータコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限る）、中東呼吸器症候群（病原体がベータコロナウイルス属MERSコロナウイルスであるものに限る）及び特定鳥インフルエンザ（“感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律”に規定する特定鳥インフルエンザをいう）	
第二種	インフルエンザ (特定鳥インフルエンザを除く)	発症後5日を経過し、かつ、解熱後2日を経過するまで
	百日咳	特有の咳が消失するまで、又は5日間の適正な抗菌性物質製剤による治療が終了するまで
	麻疹（はしか）	解熱後3日を経過するまで
	流行性耳下腺炎	耳下腺、顎下腺又は舌下腺の腫脹が発現した後5日を経過し、かつ、全身状態が良好になるまで
	風しん	発しんが消失するまで
	水痘	すべての発しんが、かさぶたになるまで
	咽頭結膜熱	主要症状が消退した後2日を経過するまで
	新型コロナウイルス感染症	発症した後5日を経過し、かつ、症状が軽快した後1日を経過するまで
結核及び髄膜炎菌性髄膜炎	病状により学校医その他の医師において感染のおそれがないと認めるまで	
第三種	コレラ、細菌性赤痢、腸管出血性大腸菌感染症、腸チフス、パラチフス、流行性角結膜炎、急性出血性結膜炎、その他の感染症	

疾病名	
出席停止期間	自 令和 ____年 ____月 ____日 至 令和 ____年 ____月 ____日 ()日間
特記事項	

※新型コロナウイルス感染症・インフルエンザに罹患した場合はこの書類ではなく、保護者が記入した《新型コロナウイルス感染症・インフルエンザ療養報告書》を提出してください。

令和 ____年 ____月 ____日

医療機関名

医師名 _____

新型コロナウイルス感染症・インフルエンザ療養報告書

新型コロナウイルス感染症・インフルエンザに罹患した場合、学校保健安全法第19条に基づき出席停止となります。下記の通り、安静にして療養期間を過ごしてください。療養期間が明け、登校する際には下記の療養報告書に記入し、必要書類を添付して担任へ提出してください。

新型コロナウイルス感染症・インフルエンザ療養報告書（保護者記入）

年 組 番

生徒名前

保護者名前

印

1. 診断名（当てはまる項目に✓をしてください）

新型コロナウイルス感染症

インフルエンザ

2. 発症日 令和 年 月 日（ ）

※発症日とは症状が出た日です

≪ 解熱・症状が軽快した日 月 日（ ） ≫

3. 療養期間 令和 年 月 日（ ）～

令和 年 月 日（ ）

出席停止の基準

◆新型コロナウイルス感染症

発症した後、5日を経過し、かつ症状が軽快した後1日を経過するまで

※無症状の場合は検体採取日を0日目とし、5日を経過するまで

◆インフルエンザ

発症した後、5日を経過し、かつ解熱後2日を経過するまで

例)

	0日目 (発症日)	1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目
新型コロナウイルス 感染症	発熱等	発症日の翌日を 1日目とする			症状軽快		登校可能
インフルエンザ	発熱等	発症日の翌日を 1日目とする		解熱			登校可能

上記の例より症状が軽快、解熱するまでに日数がかかった場合は、療養期間を延長してください。

※裏面に生徒の名前、受診日が記載された診療明細書・調剤の説明書や袋など、感染症の診断を受けたことがわかる書類のコピーを添付してください。